

生きがいのある 毎日のために

# シルバーすみだ

第 175 号

(題字 山本亨墨田区長筆)



スカイツリーとノウゼンカズラ

## 令和六年度定期総会開催

去る六月二十七日(木)曳舟文化センターにおいて令和六年度定期総会が開催されました。午後一時半、増田理事の司会により開会しました。

石田会長挨拶



令和六年度定期総会の開会に当たりまして、ご挨拶申し上げます。

ご来賓の皆様には、ご公務でお忙しい中をご臨席賜り、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

コロナ禍の終息も、あと少しというところですが、本日、総会開催の運びとなり、先ほど感謝状を贈呈できました事を大変うれしく存じます。

このたび、表彰されました、七十一名の会員の皆様は、長年にわたって役員としてご尽力さ

れた方々、並びに、ご高齢で就業された方々でございます。皆様のお力添えに、深く感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、昨年五月に、二類から五類に移行されて、一年が経ちました。NHKによりますと、この引き下げは、ウイルスの変異により、致死率や重症化率が下がったほか、ワクチン接種や医療機関の受入れ態勢が進んだ事などによるものとされていきます。

この間、国民生活も日常を取り戻しつつあり、外国人観光客の数も増えていますが、国内産業の状況は、なお業態別に差があるようでございます。

こうした環境の中で、当センターの事業運営は、就業機会や収入額などの回復を目指して参りました。

会員数は減少傾向が続く中で、昨年度末の会員数は千五百三人となり、前年度より二十八人の増加となりました。

また、就業された実人数は、千八人で、一・三％の微減でしたが、受託による収入額は、一・四％の増収となりました。

これは、昨年十月の「インボイス制度の施行」などを受けまして、受注の際に、受取事務費と受取配分金の相当額をそれぞれ増額したことなどが、主な収入増加の要因でございます。

一方、我が国の少子高齢化の進行によりまして、産業界では人手不足が叫ばれ、七十歳までの就労延長が進み、高齢者の就業機会は多様化しております。

当センター会員の平均年齢は七十六・九歳であり、徐々に上昇しております。入会者を増やし、退会者を減少させることと相まって、会員の高齢化に対応した安全対策の強化にも取り組んで行かなければなりません。

今後も「インボイス制度」に伴う当面の財政負担や、いわゆる「フリーランス新法」における発注者との新たな対応が生じることになります。

当センターをめぐる環境は、引き続き厳しいものがあります。が、センターの目的は、「健康で、働く意欲のある私達高齢者が、仕事を通じて、生きがいのある生活を送り、また、活力ある地域社会づくりに貢献してゆく」ことでございます。

皆様には、就業時や、その途上の事故防止に努めていただき、今後も、生き生きとした生活と、墨田区の活力増進に向けて、更にご活躍される事を祈念いたしまして、私の挨拶といたします。

名誉会長  
墨田区長

山本 亨 様



皆様こんにちは。区長の山本でございます。

シルバー人材センターの皆様には、日頃から区政の各般にわたり多大なお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度に引き続き、今年度も皆様が一堂に会って、定期総会を開催できる運びとなりました。ことを心からお慶び申し上げます。

さて、少子高齢化が急速に進展し、人手不足が深刻化する中、経験豊富でお元気なシニア世代が果たす役割は、ますます重要になってきています。

そして、その橋渡しの役割をシルバー人材センターが担うことへの期待はより一層大きくなるものと考えています。またシルバー人材センターによる「家事援助サービス」や「労働者派遣事業」等の取組によって、区民の皆様の暮らしを支援していただけることは、大変心強いことであり、深く感謝を申し上げます。

区では、このたび、「墨田区高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画」を策定いたしました。

本計画では、「人と人とがつながり、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしく生きがいをもって生活することができるよう」を基本理念としています。

これからも、医療・介護の連携など、「地域包括ケアシステム」の一層の推進を図るとともに、関係機関同士が連携・協働して地域課題を解決していく、誰一人取り残さない「すみだ型共生社会」の実現に向けたまちづくりを、着実に進めていきます。

皆様には、引き続き、高齢者の方々のご活躍の場が、さらに

広がるよう、ご尽力いただけないかと幸いです。

結びに、シルバー人材センターのお仕事を通じて、会員の皆様が生きがいを感じ、健康に毎日を過ごされますことを心から御祈念申し上げます、私の御挨拶といたします。

墨田区議会議員 佐藤 篤 様



本日はお招きいただき、ありがとうございます。区議会議員の佐藤篤です。本日は、とも副議長及び高橋区民福祉委員長と三名で出席しておりますが、議会を代表してご挨拶させていただきます。

公益社団法人墨田区シルバー人材センターの皆様におかれましては、石田会長の下、日頃から高齢者の生きがいのため、日夜献身的にご活動いただいておりますこと、議会を代表して心よりお礼申し上げます。私は自転車ユーザーでありま

して、今朝も押上駅の自転車駐輪場を利用しました。そこでは十年にわたりお会いするシルバー会員の方がおられ、いつもその暖かいお声かけにほっとする毎日を過ごしております。このほかにも、マンションの清掃や調理業務など、まさに墨田区の縁の下の力持ちとして、この街を陰で支えてくださっている立役者であると思っております。そのような意味で、本日会場におられる多くの会員の皆様には、墨田区のために一生懸命に働いてくださっておられますことに、重ねて感謝申し上げますと思います。本当にありがとうございます。

先日、報道で、保育補助をしている六十代男性のシルバー会員さんのお話をうかがいました。保護者のお母さんのお話として「これまでの知恵が詰まっています、子育てのアドバイスがありがたい」「昔遊びなどを通じて子どもも楽しく遊んでいる」「いざという時に男性の目があって安心」と話されており、長年皆様が培った経験が、少子化・核家族化の中、まさに求められていると感じます。

ここ近年は、会員の減少の課題がありました。昨年度末は一五〇〇名を回復したと伺っております。コロナ禍明けの人材難の中、元氣な高齢者の皆様は、益々社会に求められていることと思っております。

結びに、シルバー人材センターが石田会長を筆頭に益々ご隆盛を極められ、この街の高齢者の生きがいを支えていただくことをお願い申し上げます、議長の挨拶と致します。

元気で長生きしていただき、この街にまたお力をお貸しください。よろしく申し上げます。

表彰式

議事に先立ち、当センターの事業発展に寄与された方々の表彰式が行われました。(敬称略)

役員表彰

本總會終了を以て退任となり、役員を継続して四年以上勤められた方々は次のとおりです。

- 小山 和夫 田辺 義行
- 山崎 眞幸
- 高齡就業会員表彰

八十歳を超え、令和五年度中に就業された方々は次のとおりです。

阿部 福夫	池亀 実	石川 静江	石田 昌弘	石塚 光子	石堂 洋三	伊藤 恵子	伊藤 義征	井上 光子	岩井 健一	岩本 美彌子	内桶 昭	打它 純正	浦谷 末子	大賀 三郎	大熊 暁子	尾崎 久子	小田 光治	菊地 秀機	木野 孝	木村 勝幸	久保田 幸一	熊倉 金一	後藤 俊也	坂井 澄夫	佐々木 秋男	佐々木 俊三	佐藤 祥郎	塩澤 啓善	篠塚 勇	霜村 省吾	秦 良明	鈴木 喜代志	鈴木 啓之	鈴木 二夫	須田 節子	高野 ユリ子	高橋 秀雄	田中 伸佑	土屋 紀美子	土肥 新一	嶋崎 晏弘	中野 恵美子	仲邑 建二	中村 登喜子	中村 一	二階堂 次郎	西木 美沙恵	根本 勝治	畠山 幸子	羽田 久利	平野 邦彦	深井 勇	福島 ミチ子	藤木 義正	藤沼 正男	松本 敏江	松本 富子	松本 昌男	三浦 一雄
-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	------	-------	------	--------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	--------	-------	-------	--------	-------	--------	------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

三浦 光枝 山崎 安正  
 山中 省吾 横谷 安定  
 吉田 恵子 渡辺 環  
 渡辺 ひろ子 渡辺 三正  
**仮議長選出**

司会から定款第十六条により  
 石田会長を選出しました。

**議決権数の報告**

仮議長から

当日の会員数千四百六十一名  
 出席会員数百七十一名

委任状提出会員数五百二十二名  
 議決権行使書提出会員数二百三十一名と報告があり、定款第十八条の規定により本総会は成立しました。

**議長選出**

会長一任の声により須田会員  
 を議長に選出しました。

**監査報告**

山崎監事より令和五年度監査  
 報告を行いました。

**報告事項**

渡邊常務理事より報告事項一  
 (令和五年度事業報告)を説明  
 いたしました。

**議事**

渡邊常務理事より第一議案  
 (令和五年度決算承認の件)、第  
 二号議案(理事六名選任の件)、  
 第三号議案(監事一名選任の件)

を説明いたしました。  
 いずれも満場一致で可決され  
 ました。  
**閉会**

小山副会長より閉会の辞が述  
 べられ、滞りなく総会が終了し  
 ました。



**総務部会報告**

総務部会は五月二十二日(水)  
 と六月十七日(月)に開催し、次  
 のことを検討しました。

- ・理事・監事候補者の推薦に  
 ついて

理事二名の辞任及び理事四名  
 の任期満了に伴う六名と監事一  
 名の退任に伴う後任一名の推薦  
 候補者の選任方法の検討と確認  
 をしました。

- ・発注者向け及び会員向けア  
 ンケートの実施について

実施時期と質問事項の確認を  
 行い、回答の選択項目の修正と  
 追加を行いました。

- ・令和六年度定期総会につい  
 て

曳舟文化センターで開催する  
 にあたって、総会運営・手順と  
 役割分担の最終確認及び記念品  
 引き換え方法の変更に伴う会場  
 整理の注意点等を確認整理しま  
 した。

**事業部会報告**

令和六年度第一回事業部会を  
 五月二十一日(火)開催し、次  
 の事項を検討しました。

- ・今年度の広報活動強調月間  
 PR活動について

- ・高齢者活躍人材確保育成事  
 業会員拡大チラシについて

**安全管理委員会報告**

一 第一回安全管理委員会の開  
 催について

開催日 五月十七日(金)

出席者 五名

内 容

- ・本年五月までに発生した傷  
 害事故状況並びに、本年実施  
 の安全パトロールの効果的実  
 施方法を検討しました。

二 自転車安全運転講習会の開  
 催について

当センター会員の就業中に  
 発生した事故の内、自転車事  
 故は毎年発生し、重傷事故に  
 つながっていることなどを踏  
 まえ、本所警察署及び墨田区  
 土木管理課の協力を頂き、左  
 記の通り開催しました。

開催日 五月二十三日(木)

場 所 本所警察署

参加者 三十二名

内 容

- ・交通課署員による、管内交  
 通事故の発生状況及び自転車  
 事故防止についての講演

- ・反射材の効果の体験
- ・自転車走行用のミニコース  
 に於ける自転車乗車体験など  
 受講しました。

三 自転車無料点検の実施

毎年会員の皆様の自転車事  
 故防止対策の一環として自転  
 車無料点検を実施致しました。

実施日 七月一日(月)

場 所 センター裏空地

参加者 九十三名

雨の中、会員多数の参加を  
 頂きありがとうございました。



自転車安全運転講習会の  
お知らせ

毎年、自転車事故発生件数が多い中、基本的な交通ルールの再確認を目的とした自転車安全運転講習会を向島警察署の協力のもと左記の通り開催いたします。奮ってご参加ください。

記

開催日 九月二十七日(金)  
受付時間 午後一時三十分～  
開始時間 午後二時～  
開催場所 シルバー人材センター  
内容 実技講習  
シミュレーター体験  
バス運転席からの死角の確認

締切員 三十名  
申込 九月十七日(火)締切日までに、電話にて事務局担当の元梅・野尻宛にお申し込みください。

申し込み多数の場合、抽選で決定いたします。



熱中症対策グッズの配布

熱中症予防のために、センター事務局から全会員へ「冷えピタ」を郵送いたしました。また、入会説明会にて新規会員への配布を開始いたしました。



令和6年度 墨田区シルバー人材センター役員名簿

令和6年6月27日(50音順・敬称略)

役職名	氏名	備考
会長	石田 芳次郎	事務局長 区福祉保健部長
副会長	須田 健義	
常務理事	青木 剛	
理事	浮田 康宏	
理事	小田 勇	
理事	清水 桂子	
理事	武内 勲	
理事	辻井 明子	
理事	戸根川 賢	
理事	野田 喜美枝	
理事	樋口 文江	
理事	福島 佐智江	
理事	本田 利道	
監事	高橋 晴三	
監事	増田 由利子	

高齢者作品展の出品者を募集します

開催日 令和6年10月16日(水)～10月20日(日)  
会場 すみだ生涯学習センター展示ギャラリー(1階)  
申込方法 9月24日(火)から10月9日(水)の間に、シルバー人材センター事務局(TEL3616-5048)へお申し込みください。  
開催当日に作品を会場へお持ち込みいただき、終了時にお引き取りお願いいたします。



担当 波多

請負事業

事業実績

(令和6年4月分～6月分)

月分	会員数	受託件数	就業人員			契約金額				前年度比
			実人員	延実人員	延日人員	配分金	材料費等	事務費	計	
4月分	1,520	580	840	1,337	11,648	47,561,689	172,404	3,587,269	51,321,362	101.8
5月分	1,448	596	847	1,409	11,791	49,103,431	430,167	4,086,925	53,620,523	101.7
6月分	1,455	619	855	1,458	11,563	49,653,309	1,035,791	3,871,798	54,560,898	102.8

**法人賛助会員ご紹介** (50音順・敬称略)

シルバー人材センターの目的に賛同し、事業に協力して下さる法人賛助会員の方々です。

株式会社 いずみ	東墨田2-3-26	東京東信用金庫 両国支店	両国4-35-9
税理士法人 板橋会計事務所	墨田1-10-7	東京東信用金庫 駒形支店	東駒形3-19-8
有限会社 ウエハラモーターズ	立花5-18-13	東京東信用金庫 錦糸町支店	太平3-3-8
株式会社 岡本工務店	吾妻橋1-4-4	東京東信用金庫 八広支店	八広1-32-7
株式会社 片岡屏風店	向島1-31-6	株式会社 富澤鉄工所	墨田5-4-9
株式会社 金子製作所	東向島1-13-24	株式会社 中島鉄工所	石原4-27-9
株式会社 環境整備	横川3-9-3	パキュームモールド工業株式会社	墨田5-23-11
関東合成工業 株式会社	墨田2-35-8	株式会社ハヤシ配送サービス	緑2-6-5
有限会社 キタムラ	東向島1-1-23	日の丸不動産 株式会社	京島1-41-1
有限会社 三栄螺子製作所	東向島6-23-2	富士自動車 株式会社	墨田2-9-5
三葉不動産 株式会社	墨田5-44-9	有限会社 藤浪製作所	業平1-2-13
宗教法人 聖徳寺	東向島5-41-5	株式会社 ホンダ地所	八広4-23-5-1階
株式会社 すみだす	八広5-30-10-1階	丸源飲料工業 株式会社	立花4-7-8
医療法人社団 隆靖会 墨田中央病院	京島3-6-71	ミツワ交通 株式会社	文花3-16-1
東京東信用金庫 本店	東向島2-36-10	有限会社 山一工業	墨田2-42-14
東京東信用金庫 隅田支店	墨田3-41-12	有限会社 ヤマキ	墨田2-2-10
東京東信用金庫 吾嬬支店	京島3-68-8	有限会社 裕和工業	墨田5-30-10
東京東信用金庫 本所支店	石原4-18-5	株式会社 凌雲ホールディングス	墨田4-5-1
東京東信用金庫 押上支店	文花1-7-4		

**令和6年度事故一覧表**

傷害事故の内容

番号	発生日時刻	発生状況	性別	年齢	傷害の内容	職群等	事故の型
1	4月25日 (木) 16:00	就業先から帰宅途中に住宅近くの橋の坂で自転車を押していたところ向かい側から来た自転車がぶつかり左側のガードレールにぶつかった。	女	77	左半身骨折	屋内清掃作業	激突
2	4月30日 (火) 7:30	マンション清掃中、モップを持ちながら3階から2階へ階段で移動する際、残り1段を踏み外し転倒した。	男	80	左下肢挫傷	屋内清掃作業	転倒
3	5月9日 (木) 8:30	歩道と車道の境の段差につまずいて転倒した。	女	77	左下肢骨折	屋内管理業務	転倒
4	5月21日 (火) 14:00	各フロアのごみ回収で、6階・5階のごみを乗せた台車で3階を移動中、段差を乗り越える時、持ち上げられると思って持ち上げた際、腰に痛みが出た。	女	71	腰痛	屋内清掃業務	自損
5	6月4日 (火) 7:10	仕事に向かう電車にて本所吾妻橋駅に着いた際に降車しようとしたところ、出入口付近にいた人の床に置いてある荷物に足を引掛けホームに転んだ。	女	86	全身打撲	屋内清掃業務	転倒
6	6月12日 (水) 19:20	自転車で就業現場から帰宅する途上、青信号を渡ろうとしたところ、左から飛び出してきた信号無視の自転車がぶつけられ、路上へ倒れこんだ。	男	66	腰部・臀部打撲挫傷	駐輪場管理	交通事故
7	6月13日 (木) 9:05	清掃現場の発注者宅玄関に設置されたコート掛けの脚部に足が引っ掛かり、前方へ転倒した。	女	79	左下肢打撲挫傷	家事援助	転倒

賠償事故の内容

番号	発生日時刻	発生状況	性別	年齢	事故の程度	職群等	事故の型
1	6月20日 (木) 11:40	浴室の床を清掃する際、浴槽の縁に風呂椅子脚部を引っかけたところ、数分後に風呂椅子が浴槽内へ落下し、衝撃で風呂椅子が割れた。	女	69	椅子の割れ	家事援助	破損



### スマホ教室

スマホ初心者のための二日間の講座です。

【二日目】今更聞けないスマホの基本と内蔵アプリを便利に使う。

【二日目】アプリのインストール・設定・使い方、最後に日頃の疑問解決質問コーナー。

日時 各月火曜日の二日間

十月は

十五日・二十二日

十一月は

十二日・十九日

十二月は

三日・十日

時間 午前九時三十分～

十一時三十分

会場 センター会議室

お願い ご自分のスマホを忘れずにご持参ください。

定員 各回二十名【先着順】

申込 予約不要・当日参加可

### パソコン教室

秋期講座を十月から十回の予定で水曜日に開催いたします。

・ウインドウズパソコンの設

定と基本操作

・インターネット・メールを使いこなそう

・ワード・エクセルの基本を中心に、センターの就業等で使用頻度の高いソフトを、目的に合わせて実践的に操作・入力できるような学習します。

◎パソコンに触るのが初めてという方には別メニューで一对一でのサポートも可能です。

日時 十月九日・十六日

二十三日・三十日

十一月十三日・二十日

二十七日

十二月四日・十一日

十八日の十日間

時間 午前九時三十分～

十一時三十分

会場 センター会議室

定員 二十名

締切 九月六日(金)

申込 往復ハガキの往信に郵便番号・住所・氏名・

ふりがな・会員番号・

電話番号を、返信に郵便番号・住所・氏名を

明記してシルバー人材

センター事務局パソコン講座係宛にお申し込み

みください。

申し込み多数の場合、抽選で決定いたします。

## スマホ・パソコン無料相談

解消！スマホの悩み・パソコンのトラブル解決、  
わからない事は気軽にどうぞ

Smile to Smile 登録のお手伝いもできます

- 10月 8日 (火)
- 10月 29日 (火)
- 11月 26日 (火)
- 12月 17日 (火)

時間：午前9時30分～  
午前11時30分  
場所：センター会議室

**スマホ体験会  
同時開催**

**事前予約不要  
当日参加可**

### すみだ花体操教室

墨田区が区民の健康維持・促進を目的に作られた「すみだ花体操」毎回ご好評を頂いております。今回、十月から開催予定の秋期講座を募集いたします。

教室では、滝廉太郎の『花』に合わせて体操を致します。更にストレッチ・健康体操・メタボ体操・リズム体操などを取り入れて楽しみながら認知症予防や健康づくりをしていきます。奮ってご参加下さい。

日時 十月四日・十一日

十八日・二十五日

十一月八日・十五日

二十二日・二十九日

十二月六日・十三日

各全曜日の十回

時間 午前十時～

十一時十五分

会場 センター会議室

定員 三十名

締切 九月十九日(木)

申込 往復ハガキに郵便番号・住所・氏名・会員番号・電話番号を明記してシルバー人材センター事務局すみだ花体操係宛にお申し込み

みください。

申し込み多数の場合、抽選で決定いたします。



総会に参加して

佐藤 勇

令和六年度総会が開催され、新年度の方針が決められました。コロナ禍を乗り越え、「有観客」で五年ぶりに記念品も用意されました。

総会では会員が増加傾向に転じていることが報告されており、喜ばしいことです。

東京都老人会連合では会員の減少がこの五年間で五万五千人以上となつています。

数は力です。多才な人材が多く集まれば仕事の質・量も向上することになります。

展望は開かれています。会員がお互いに信頼し合つて墨田区シルバー人材センターを発展させましょう。

追記

記念品「風月堂のゴーフル」美味しくいただきました。



俳句

胡蝶蘭

咲き乱れるや

はやみとせ

銭湯の

煙突恋し

鯉のぼり

行く先の

雲行きあやし

野分かな

藤井 未治

さざなみや

川に小紋の

単衣きせ

夏立つて

金波銀波の

川面かな

涼風に

纏う湿気を

払い去る

本田 利道



川柳

内安の

痛みは日々の

レシートに

聞く耳の

相手USA

と知り

万博に

三波春夫の

声が欲し

これからは

見るだけに

サプリ棚

通訳が

裏でまさかの

二刀流

岩立 安巨

編集後記

洪沢栄一さんの新しい一万円札お手元に届いてますか？

四十年も頑張つて来られた福沢諭吉先生お疲れ様でした。

洪沢栄一さんと墨田区との関わり合いは、明治二十年鐘淵紡績を東京市外向島隅田村に設立、明治二十年日本製帽会社を設立し、大正五年本所区柳島元町に本社を移転した記録などがあります。

新紙幣は二十年ごとに発行されますが、前回との社会状況の変化は詐欺的犯罪の横行です。

「旧紙幣は使えない」とか、警察官や銀行員になりすまし訪問して「交換してあげる」などと騙しの手口は「巧妙に進化」しています。

新紙幣発行前に騙された人もいます。今後どのような方法を考えてくるのか分かりませんが、冷静に判断して対応していきましょう。

佐藤



編集・発行

公益社団法人  
墨田区シルバー人材センター

〒131-0044  
墨田区文花1-32-1-101  
電話 03-3616-5048  
<https://webc.sjc.ne.jp/sumida/>

印刷所 (有)一力印刷所